

各加盟団体 専務理事（理事長）殿  
審判委員長・部長 殿

公益財団法人 日本陸上競技連盟  
専務理事 風間 明

2023 年度 S 級公認審判員昇格候補者の申請について（依頼）

仲秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃、競技会の運営にご協力いただき感謝申し上げます。さて、今年度も公認審判員の昇格審査の時期が近づきました。下記の要項に従い、所定の用紙にご記入の上、審判手帳と一緒に提出ください。

記

1. 提出締切 **2022 年 12 月 20 日（火）必着** \*期日に遅れますと本年度の審査はできませんのでご注意ください。

2. 取得条件につきましては、下記のとおりです。

種別 \ 条件	年 齢	経 過	経 験
S 級	満 55 歳以上 1968 年（S43） 4 月 1 日までの出生者	A 級取得後 10 年以上 （2013 年 4 月 1 日以前に A 級昇格の者）	1. 陸連主催・共催等の全国的大会に数多く出席した者 2. 特に審判技術に優れ、経験豊かな者 3. 陸連・陸協に長年貢献した者

- ※注意事項 1) 審判講習会出席回数の条件は、原則として年 1 回の出席を原則とする。ただし、少なくとも直近 6 年間（同一年度は 1 回としてカウント）で 3 回以上出席があれば認める場合もある。
- 2) 競技会の出席回数は、各都道府県から申請のある競技会日程に載っている競技会を基本的にカウントする。年度毎（4/1～翌年 3/31）の出席回数とする。同一日に複数競技会に出席しても出席回数は 1 回とする。また直近 6 年間で 30 回以上の競技会出席があること。  
※障がい者競技会および小学生競技会も競技会出席回数のカウントに含めてよい。
- 3) 各陸協の審判講習会開催実績（開催日、会場、講師名記載）を別途報告書に記入のうえ提出のこと。  
※昨年度に続き今年度も、新型コロナウイルス感染症の影響で、通常の講習会が行われず、競技会実施数も激減しました。そのことを考慮し、本年度の審査は講習会・競技会の出席回数を直近 6 年間でカウントすることとします。

3. その他 ・該当者がいない場合は、「該当者なし」と御報告ください。

- ・昇格審査の結果（昇格内定人数）は 2023 年 2 月上旬頃に通知します。
- ・昇格者にはバッジを贈呈いたします。

提出資料 ① S 級公認審判員候補者推薦名簿（書式第 1 号） 2 部（原本 1 枚とそのコピー 1 枚）

② S 級公認審判員候補者審査資料 理由書（書式第 2 号） 必要な者のみ

③ 2017～2022 年審判講習会開催実績報告書 各陸協 1 部

※それぞれ押印する箇所がありますので、印もれのないようご注意ください。

④ S 級公認審判員候補者の審判手帳（A 級の昇格時期の承認印があれば直近 6 年間の記載のものでよい）。

◎郵送先：〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9 階

日本陸上競技連盟 競技運営委員会 宛 （S 級昇格審査資料在中「都道府県名」を明記ください）

なお、上記提出資料の ①「S 級公認審判員候補者推薦名簿（書式第 1 号）」、③「2017～2022 年審判講習会開催実績報告書」については、上記の郵送に加えて

<http://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/>

「日本陸連について／委員会情報／競技運営委員会」のページから書式をダウンロードし、eメールで陸連競技運営委員会宛 アドレス [shokaku2022@jaaf.or.jp](mailto:shokaku2022@jaaf.or.jp) へも送信してください。

送信の際 eメール及びエクセルファイルタイトルにも都道府県名を必ず記載してください。